

ともだちや

あいつもともだち

原作○内田麟太郎 絵○降矢なな
 『ともだちや』『あいつもともだち』『ともだちごっこ』
 (借成社)より
 脚本・演出○佃 典彦
 美術○青木拓也/照明○四方あさお
 衣裳○木場絵理香/音楽○内田アダチ
 音響○椎名KANS/振付○下出祐子
 デザイン○伊藤祐基/写真○清水ジロー

平成29年度
 厚生労働省社会保障審議会
 児童福祉文化賞
 推薦作品



作品詳細はこちら



ええ〜ともだちやです。
**お芝居になるのは
 この3冊!**

「おれたち、ともだち!」シリーズ既12巻。
 その中から『ともだちや』『あいつもとも
 だち』『ともだちごっこ』(内田麟太郎・作
 降矢なな・絵 借成社刊)の3作をセレクト。



本気で遊べる誰かはどこに…?

「本当の友だち」ってどんなものでしょう?

何でも「いいよ!」ってしてくれる子が「本当の友だち」とは限りません。「本当の友だち」と遊ぶ時は、スマートフォンやゲームで遊ぶ時とは違って、きっと自分の思い通りにならない事が多いでしょう。でも、話したいことや行きたい場所、好きな食べ物もバラバラで、時にはケンカをしたり、とことん言いた

い事を言い合っても、「本当の友だち」だったら一緒に居られるのかもしれませんが。

このお芝居を観てくれた子どもたちが、お互いの考え方や感じ方の違いを認め合える「本当の友だち」と本気で遊んでくれたらとても嬉しいです。そして友だちと一緒に嬉しい事を分かち合い、つらい事、悲しい事も乗り越えていって欲しいと心から願っています。



うりんことは「猪の子ども」という意味。猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いが込められています。全国のおよこ劇場・子ども劇場公演、学校公演、公立文化施設公演、児童館や教育委員会主催公演など、活動は、全国、海外に及びます。